2026年5月11日
ニッケ （ 日本毛織株式会社 ）
コード番号 ３２０１
大阪市中央区瓦町3丁目3－10
https://www.nikke.co.jp/

NEWS RELEASE

ニッケは福岡県春日市と連携し、循環プロジェクト「WAONAS（ワヲナス）」を推進します ～制服をもう一度新しい制服に～

ニッケは、福岡県春日市とともに、ニッケが推進するウール混の衣料品回収・循環プロジェクト「WAONAS（ワヲナス）」を通じて廃棄予定の使用済み制服を再資源化し、脱炭素・循環型社会の実現に取り組みます。

春日市 Kasuga City × NIKKE Group

ニッケが推進する衣料品循環プロジェクト「WAONAS」は、使用済みのウール混衣料品を原料化し、再び衣料品として再生する取り組みです。従来、衣料品はリサイクルが難しく廃棄処分（焼却・埋立）が主流であったものを、「WAONAS」で再資源化し資源循環することで、廃棄処分の過程で排出される温室効果ガスを削減するとともに国が推進する衣料品の回収・循環政策に貢献します。

春日市では、「第3期地球温暖化対策実行計画等（区域施策編）」を2025年3月に改訂し、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロとする脱炭素社会の実現に向けて、様々な廃棄物の再資源化に取り組んでいます。また、子どもたちには発達段階に応じた環境教育を行うことで、市を挙げて環境に対する意識の向上に努めています。

今回の取り組みでは、春日市内の中学校6校の入学生を対象に、令和9年4月から段階的に新制服への切り替えを進める予定です。それに先駆け、令和8年3月から３年生の皆さんの使用済み制服の回収を開始します。

また、ニッケは環境教育プログラム「ウールラボ」を実施し、子どもたちが服と環境を学ぶ機会を提供いたします。

今後もニッケと春日市は連携し、制服の循環と環境教育を一体で進めることで、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

＜ WAONASとは＞

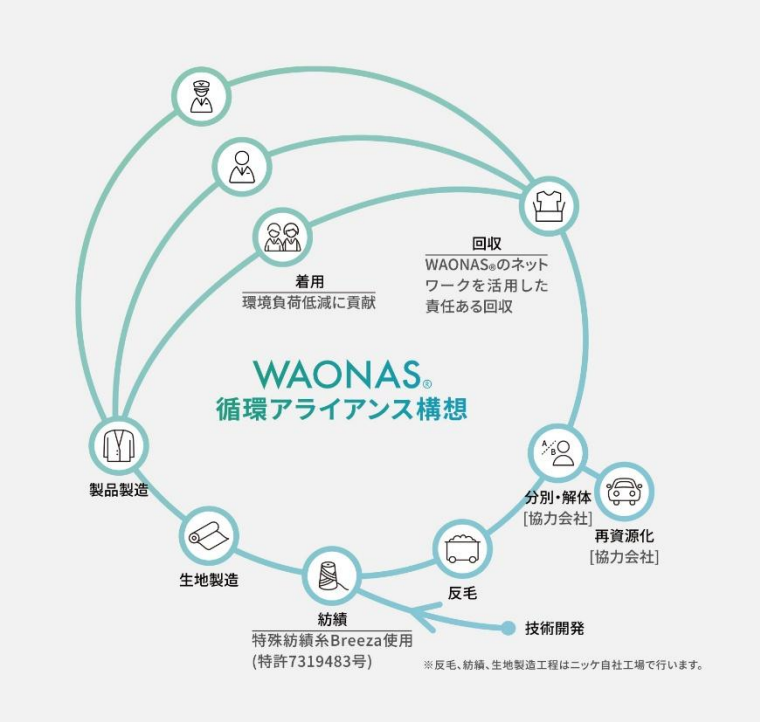
ウールの衣料品は丈夫で製品寿命が長く環境にもやさしいものですが、「WAONAS」は回収したウール混の衣料品を原料の状態まで戻し、再び糸から服へと蘇らせる独自技術開発により可能になった日本初の取り組みです。

リサイクルを発展させた「服から服へ」と循環再生させる環境に配慮した新しいプロジェクトです。

＜WAONAS 循環アライアンス構想＞

制服を利用している企業・学校等からウール混の使用済み衣料品を回収し、ニッケをはじめとした流通・製造のグループ各社が協力して衣料品循環の実現を目指す事業構想です。

参加するメンバー全体で循環の輪をつくることで、回収量・納期・品質のばらつき等のリスクを分散し、かつ循環型社会の実現に向けた技術を共有し、環境保全活動の推進を目指します。



≪本件に関する問い合わせ先≫

ニッケ
衣料繊維事業本部
マーケティング部
専門部長　馬場　武一郎
TEL：06-6205-6666